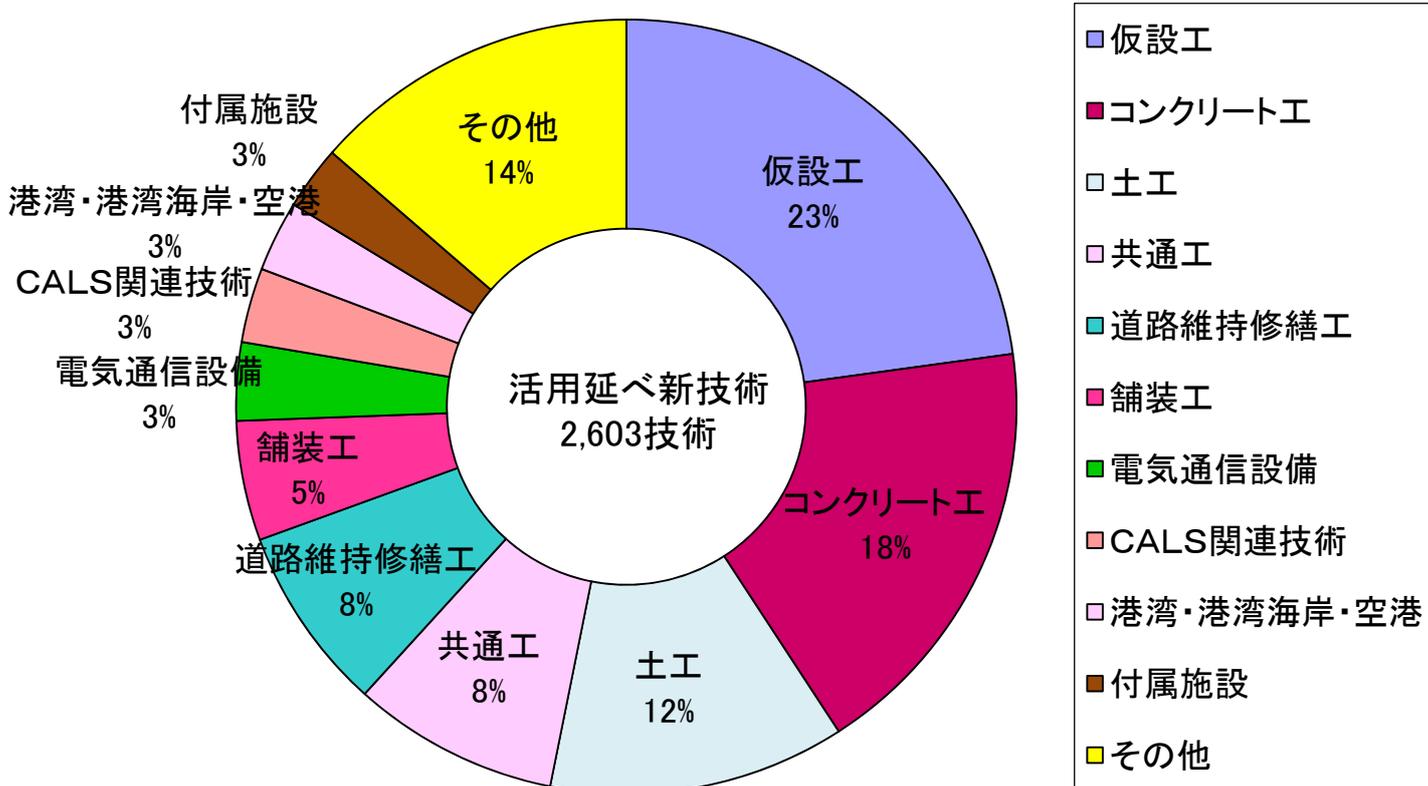


# 九州地方整備局管内の活用件数の多い工種

●新技術活用件数の工種別内訳は下記のとおりです。

平成30年度において、活用述べ新技術数2,603件のうち、もっとも多くの新技術が使われた工種は、「仮設工」でした。

次いで、「コンクリート工」、「土工」、「共通工」、「道路維持修繕工」、の順に、多く活用されていました。



活用延べ新技術数の工種別内訳

順位	工種ランキング	活用件数 (延べ技術数)
1	仮設工	594
2	コンクリート工	469
3	土工	320
4	共通工	223
5	道路維持修繕工	201
6	舗装工	130
7	電気通信設備	85
8	CALS関連技術	81
9	港湾・港湾海岸・空港	77
10	付属施設	69
	その他	354
	合計	2,603